

大学院部会における検討課題について

資料3
中央教育審議会大学分科会
大学院部会(第60回)
H24.4.17

◆グローバル化社会の大学院教育（答申）、第2次大学院教育振興施策要綱

大学院教育の実質化の一層の強化を基本に、以下に力点を置き、教育の質の保証と向上

産学官が協力し国内外の多様な社会の要請に的確に応える開かれた体系的な教育

社会人や外国人学生を含む多様な学生が将来の見通しを持って切磋琢磨する環境

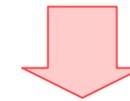
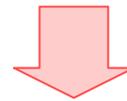
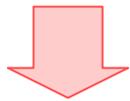
大学院教育のグローバル化の促進

学位プログラムに基づく大学院教育

社会との対話と連携による教育の充実と、学生が将来への見通しを持てる環境

新たな社会の創造・成長を牽引する博士

専門職大学院の質の向上



◆今期の大学院部会での検討課題

大学院教育のグローバル化

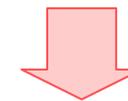
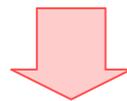
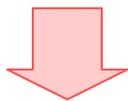
幅広さと深さを備えた密接な指導

社会との連携強化による職業と教育の円滑な接続

国際ジョイント・ディグリー
単位互換上限の引き上げ

リーディング大学院の形成
博士論文研究基礎力審査

社会人の大学院での学修研究を促す方策
専門職大学院の質の向上

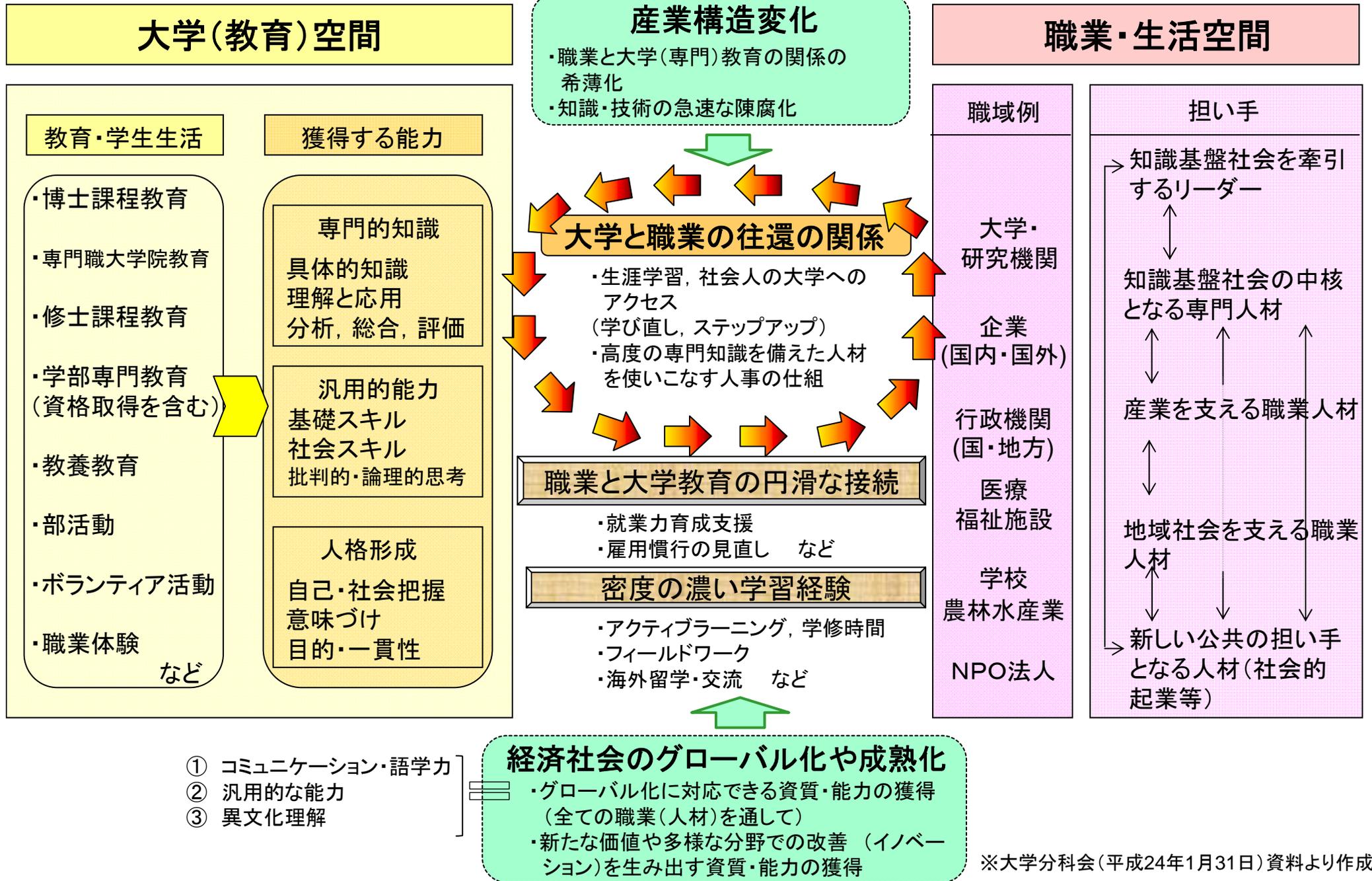


グローバル化の中で
世界的な存在感を発揮する大学

しっかり学び自らの人生と未来を
主体的に切り拓く能力の育成

地域社会再生の核としての大学

大学分科会における人材育成の基本的考え方に関する議論の体系



① コミュニケーション・語学力

② 汎用的な能力

③ 異文化理解

※大学分科会(平成24年1月31日)資料より作成